

京都学習協では以下のように会場までのアクセスを考えています。  
 11月23日、二条駅前に12時に集合し「ゼミナールハウス」のバスで送っていただきます。また帰りも送っていただきます。



キリトリ

| 京都学習協の第1回宿ゼミナール 申込用紙 |     |          |  |
|----------------------|-----|----------|--|
| ふりがな                 | 性別  | 年齢       |  |
| 氏名:                  | 男・女 | 才        |  |
| 現住所                  |     |          |  |
| 職場・学園                |     |          |  |
| 労働組合                 |     | (全国単産 )  |  |
| 電話: 職場 ( )           |     | - 自宅 ( ) |  |

# 第1回 Camp seminar 合宿ゼミナール



第1回の学習課題

## 科学的社会主義の生命力

世界と日本の構造変化をとらえる

講師 角田 修一・立命館大学教授

京都労働者学習協議会

上京区堀川丸太町西一筋目上ル『京都学習会館』内

電話(075)841-8141 FAX(075)821-3665

“変革の世紀”に生きる青年・労働者のための  
京都学習協 第1回合宿ゼミナール

「社会主義崩壊 資本主義万歳」の世界的な科学的社会主義への攻撃から、20年あまりがすぎました。科学的社会主義は生命力を失ってしまったのでしょうか。

事態は、「資本主義万歳」どころか、「100年に一度」といわれるアメリカ発の金融・経済危機が occurred。先進資本主義国だけでは解決できないと、中国、ブラジル、南アフリカなどを加えた“G20”が生まれました。世界経済の問題がこれまでより広く議論されるようになりました。また、ヨーロッパでも債務危機がひろがりEU体制の危機と報じられる事態がひろがっています。

中南米や北アフリカでは、資本主義国を手本にした国づくりではなく、それぞれの特徴を活かした創造的な挑戦がすすめられています。日本においても、自民党政治を変えようとする国民の意思が強まり民主党政権を誕生させました。この政権は「自民党より自民党的」といわれるまでに変質しましたが、政治を変えようとする国民の意思は止まらず、7月の参議院選挙で日本共産党を躍進させました。

資本主義の矛盾は「経験したことのない激しさ」で顕在化し、自由と民主主義を求める民衆の運動が世界でくりひろげられています。「変革の世紀」といわれる21世紀10年代の激動の情勢です。

今まさに科学的社会主義の出番の時ではないでしょうか。

京都学習協は、創立50周年を記念する事業として「合宿ゼミナール」を開設し、科学的社会主義の講義を討論でじっくりと深め、参加者の確信を強めることに貢献したいと考えました。

“世紀のたたかい”にふさわしい事業として内容の充実と参加者を拡大し発展させていきたいと思ひます。みなさんの積極的参加を呼びかけます。

“変革の世紀”に生きる青年・労働者のための  
京都学習協 第1回合宿ゼミナール

日時：2013年11月23日～24日 1泊2日  
会場：京都府立ゼミナールハウス（右京区京北下中町鳥谷2）  
受講料：7500円（宿泊・食事代も含まれます）  
定員：40名

学習内容

**科学的社会主義の生命力** 世界と日本の構造的変化をとらえる

**講師** 角田修一・立命館大学教授

基礎的参考文献 牧野広義著『知のエッセンス』（学習の友社）  
上瀧真生著『資本主義のしくみ』（「学習文庫」京都学習協）  
不破哲三著『マルクスは生きている』（平凡社）

日程

23日（土）

午後1時30分～5時30分 講義（休憩含む）  
5時40分～6時30分 分散会討論（1）  
6時30分～7時30分 夕食  
7時30分～9時30分 分散会討論（2）  
お風呂、交流、……就寝 12時

24日（日）

午前8時00分～9時00分 朝食  
9時00分～11時00分 分散会討論（3）  
11時00分～12時00分 全体会 感想のまとめと発表  
全体会には助言者として京都学習協会長・芦田文夫先生  
が参加されます。  
----- 12時00分 散会

講義は、学習レジュメに基づいておこなわれます。「基礎的参考文献」の『資本主義のしくみ』は、10月出版予定です。  
分散会討論は、8人を単位に5班にわけておこない、チューターの進行で講義をしっかりと深めます。